Patent stracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

11027920

PUBLICATION DATE

29-01-99

APPLICATION DATE

30-06-97

APPLICATION NUMBER

09173638

APPLICANT: SUMITOMO ELECTRIC IND LTD;

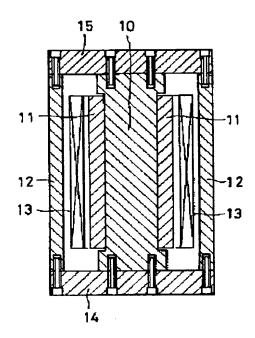
INVENTOR: OSAKA HAJIME;

INT.CL.

: H02K 33/18

TITLE

: ELECTROMAGNETIC ACTUATOR



ABSTRACT :

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an electromagnetic actuator having a structure for reducing leakage magnetic flux.

SOLUTION: In this actuator, a permanent magnet 11 is installed on each of four faces of a square rod-like center pole 10 and then side boards 12 are installed around the permanent magnets 11 at a specified distance. The side boards 12, and a substrate 14 and a top plate 15 installed at upper and lower ends of the side plates form a magnetic circuit surrounding the center pole and movable coils 13 are located between the center pole 10 and the side plates 12.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

をおからしていた。また、これが、2000年により、**解釈**の説

2.1

34.27.44 等数

3. "我就是我们的一块的人。"

The state of the s 1 3

14 33 Carlot 1

"我"之间,"我们们的"的"我"的"我"的"我"。

大学の大学を表示しています。 大学の大学の大学を表示しています。

医克里氏 医克勒勒氏 医维斯氏试验检尿病 Land the digital control of the control

the following state of

Company of the Section of the Sectio

tods to the second of the seco

المصعف للمرازي والمناف والمعاري ومداري والمستروح والممراج والرابي والمعمور والمراز والما

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-27920

(43)公開日 平成11年(1999) 1月29日

(51) Int.Cl.⁶

識別記号

FΙ

H02K 33/18

H02K 33/18

В

審査請求 未請求 請求項の数1 OL (全 3 頁)

(21)出願番号

(22)出願日

特願平9-173638

平成9年(1997)6月30日

(71)出顧人 000002130

住友電気工業株式会社

大阪府大阪市中央区北浜四丁目5番33号

(72)発明者 宮島 光治*

大阪市此花区島屋一丁目1番3号 住友電

気工業株式会社大阪製作所内

(72) 発明者 大坂 始

大阪市此花区岛屋一丁目1番3号 住友電

気工業株式会社大阪製作所内

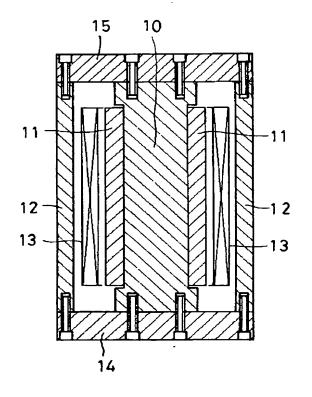
(74)代理人 弁理士 鎌田 文二 (外2名)

(54) 【発明の名称】 電磁アクチュエータ

(57)【要約】

【課題】 漏れ磁束を少なくした構造の電磁アクチュエ ータを提供することである。

【解決手段】 四角柱状センタポール10の四面に永久 磁石11を取り付け、この永久磁石11から所定の間隔 をあけて永久磁石11の周囲に側板12を取り付け、前 記側板12とその上下端に取り付けた基板14及び天板 15によって前記センタポール10を取り囲む磁気回路 を形成し、センタポール10と側板12との間に可動コ イル13を配置したのである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 四角柱状センタポールの四面に永久磁石を取り付け、この永久磁石から所定の間隔をあけて前記センタボールの周囲に側板を取り付け、前記センタポールを取り囲む側板とその両端に取り付けた基板及び天板とによって磁気回路を形成し、前記センタポールと側板との間に可動コイルを配置した電磁アクチュエータ。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の技術分野】この発明は、ボイスコイルモータから成る電磁アクチュエータに関する。

[0002]

【従来の技術】交番電圧をボイスコイルに与え、ボイルコイルを往復運動させるリニア振動アクチュエータは、加振器や逆に振動を減衰させるアクティブサスペンションなどに用いられるが、一般に図4及び図5に示すような構造になっている。即ち、ヨーク20a、20bの内面に、永久磁石21a、21bが取り付けられ、センタボール22の周囲に可動コイル23が配置されている。

[0003]

【発明の課題】ところで、磁気回路においては、鉄心(ヨークやセンタポール)と空気との透磁率の比は104を超えることはない。従って磁束は鉄心の中だけでなく周囲の空気中もある程度通ることになる。上記のようなアクチュエータの磁気回路では、図6のごとく主磁束B1のほかに相当の漏れ磁束B2が生じる。この漏れ磁束B2は、磁石の強さ、鉄芯の飽和度等に関係するが、側板(ヨーク20a、20b)に磁石の一方の極があるため発生し易い構造となっており、これ等が推力の減少や外部機器に対するノイズの原因になることは間違いない。

【0004】そこで、この発明の課題は、漏れ磁束を少くした構造の電磁アクチュエータを提供することである。

[0005]

【課題の解決手段】上記の課題を解決するために、この発明においては、四角柱状センタポールの四面に永久磁石を取り付け、この永久磁石から所定の間隔をあけて前記センタポールの周囲に側板を取り付け、前記センタポールを取り囲む側板とその両端に取り付けた基板及び天板によって磁気回路を形成し、前記センタポールと側板との間に可動コイルを配置した構成を採用したのである。

[0006]

【作用】四角柱状センタポールの四面に永久磁石を取り付けているので、推力を増加できる上に、周囲を側板で取り囲んでいるため外部への漏れ磁束がなく、またセンタポール近辺の漏れ磁束は推力を減殺するものではなく、むしろ主磁束に付加される方向に作用する。

[0007]

【発明の実施の形態】以下、この発明の実施形態を図1 乃至図3に基づいて説明する。

【0008】図1及び図2に示すように、四角柱状センタボール10の外面には、四角筒状の永久磁石11が取り付けられている。この永久磁石11から所定の間隙をあけてヨークとなる側板12がセンタポール10の周囲に配置されており、側板12の上下端は基板14と天板15に固定され、側板12と基板14及び天板15によってボックス型のケーシングが形成されている。そして前記永久磁石11と側板12の間には可動コイル13が、配置されている。

【0009】上記センタボール10と永久磁石11、側板12、基板14及び天板15によって磁気回路が形成され、図3に示すような磁束が生じる。この場合、図6と異なり側板12には磁石の極が無いため側板の外に漏れ磁束が発生し難い構造となっている。またセンタボール10近辺の漏れ磁束B。は、主磁束B1と共に推力に利用することができる。

[0010]

【発明の効果】この発明によれば、以上のように、四角柱状センタポールの四面に永久磁石を取り付け、この永久磁石から所定の間隔をあけてヨークとなる側板で取り囲むようにして磁気回路を形成したので、側板によって外部への磁束の漏れを防止することができ、またセンタボール近辺の漏れ磁束は主磁束と共に推力に利用できるので、磁束が有効利用され、推力の向上を図ることができ、電力消費量も節減できる効果がある。

【0.011】そのほか、外部に磁束が漏れないので、外部機器に対するノイズの影響がほとんどなく、ノイズ対策を構じる必要がない利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の電磁アクチュエータの一例を示す縦 断面図

【図2】同上の横断面図

【図3】この発明の電磁アクチュエータの磁気回路と磁 束の関係を示す模式図

【図4】従来の電磁アクチュエータを示す縦断面図

【図5】同上の横断面図

【図6】従来の電磁アクチュエータの磁気回路と磁束の 関係を示す模式図

【符号の説明】

10 センタポール

11 永久磁石

12 側板

13 可動コイル

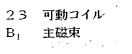
14 基板

15 天板

20a、20b ヨーク

21a、21b 永久磁石 ·

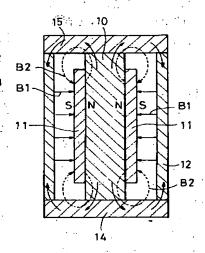
22 センタポール



【図1】

【図2】

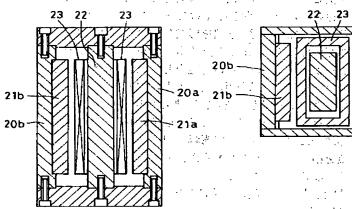
B₂ 漏れ磁束



【図3】

14

【図6】



20b S N N S 20a 21a B1 B2

APP REAL ARCHIVES AND ARCHIVES ARCHIVES

Current Commence and the second of the second o in the grade to be 200 and the 56年 1913 夏建**龙**园 (1911年) 1911年 The Charles Against and the first of the second of manet santi-3 in one The second of th 11 to the property of Take you do to some foods of and an area of the commence of the A TOTAL A THE REST TO MOVE THAT A SECTION TO THE SECTION OF THE and the first of the factor of the second of the

in the control of the

Section (Section 1), which is the control of the co

and the state of the second

